

電子メールソフトのセキュリティ設定について

第 6 分冊

- Outlook 2007 の設定

一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター
2011 年 2 月 1 日

本資料は、一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンターのウェブサイトにて公開している「電子メールのセキュリティ設定」をPDFファイルにまとめたものです。最新の情報に関しては、以下の URL を参照してください。

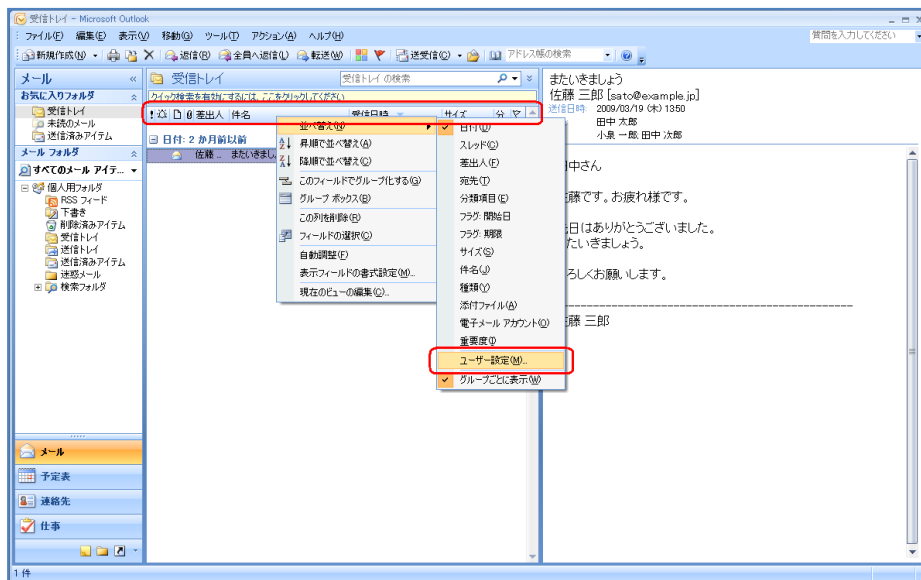
一般社団法人 JPCERT コーディネーションセンター
電子メールソフトのセキュリティ設定について
<https://www.jpcert.or.jp/magazine/security/mail/index.html>

4.5 Outlook 2007 の設定

4.5.1 各設定

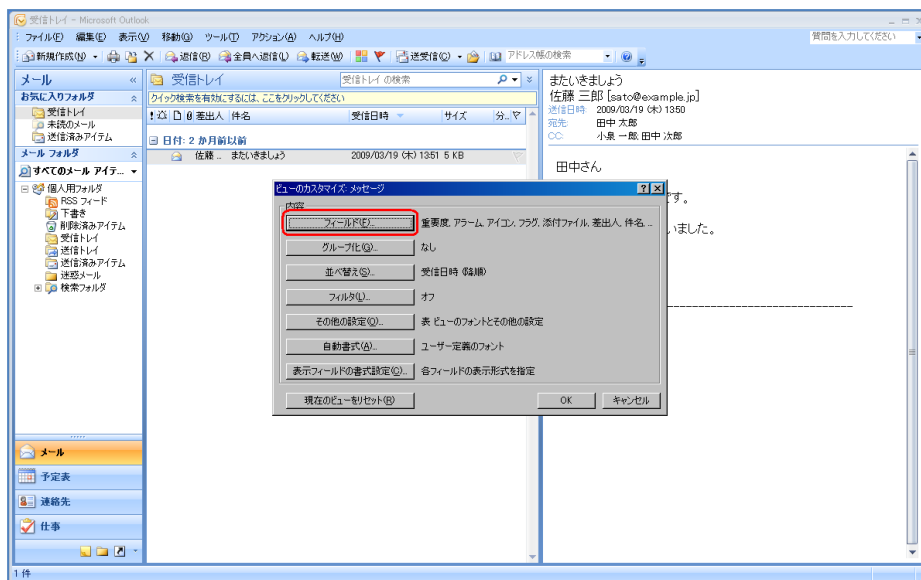
受信メール一覧で表示される情報の拡張

- 表示項目の箇所でも右クリックし、「並び替え」から「ユーザ設定」を選択する。



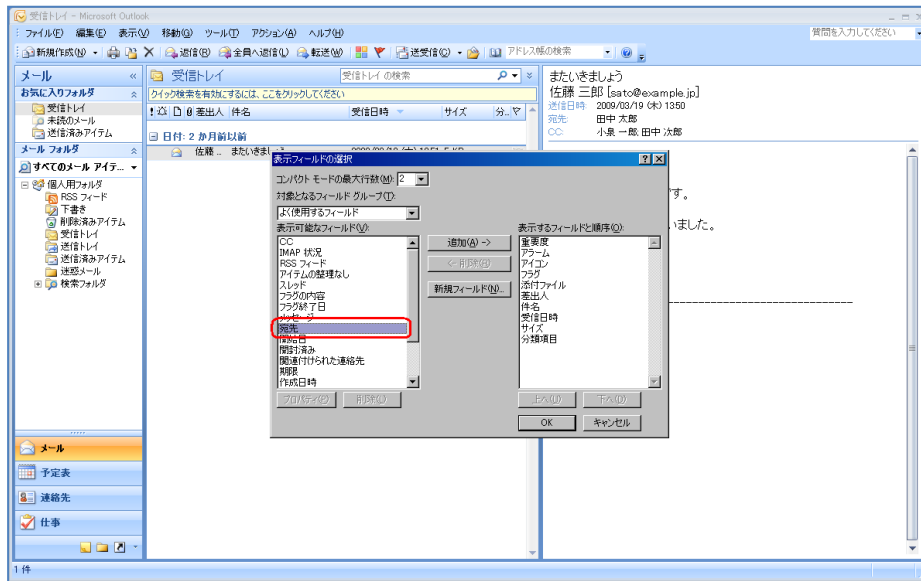
※この画像は Microsoft(R) Office Outlook(R) 2007(12.0.4518.10140) で取得しています。

- 「ビューのカスタマイズ：メッセージ」ウインドウの「フィールド」ボタンを押す。



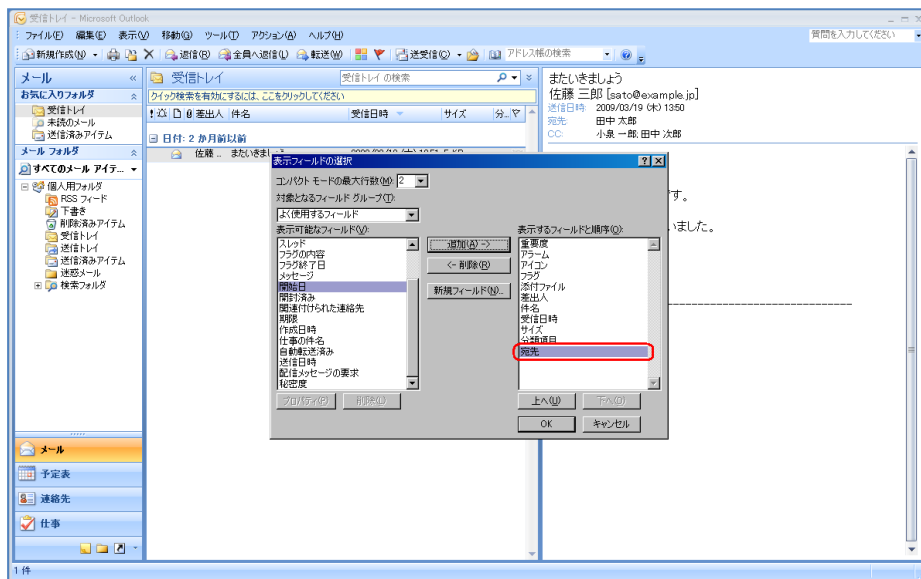
※この画像は Microsoft(R) Office Outlook(R) 2007(12.0.4518.10140) で取得しています。

- 「表示フィールドの選択」ウインドウの「表示可能なフィールド」内の「宛先」を選択する。



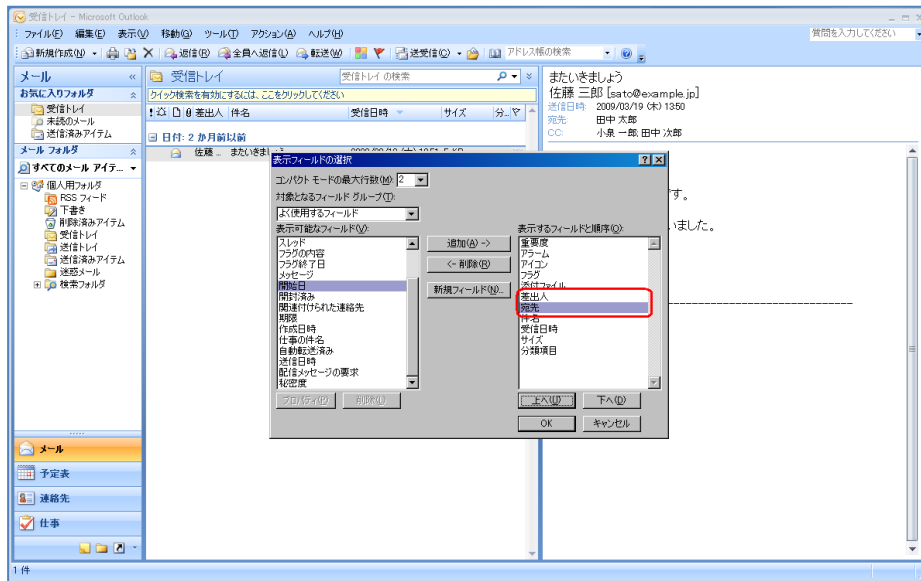
※この画像は Microsoft(R) Office Outlook(R) 2007(12.0.4518.10140) で取得しています。

- 「表示フィールドの選択」ウインドウの「追加」ボタンを押して、「表示するフィールドと順序」に「宛先」を追加する。



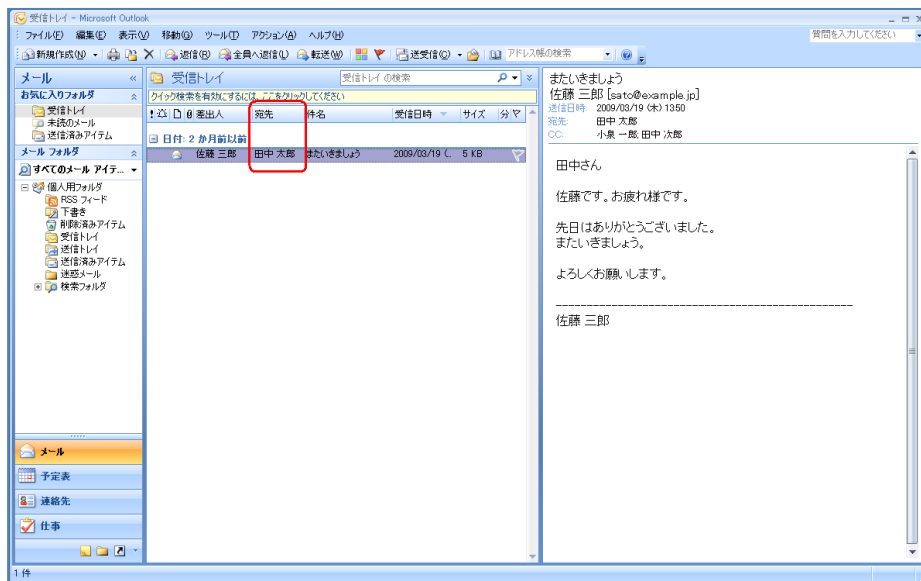
※この画像は Microsoft(R) Office Outlook(R) 2007(12.0.4518.10140) で取得しています。

- 「表示するフィールドと順序」に追加された「宛先」を「差出人」の下部に移動する。



※この画像は Microsoft(R) Office Outlook(R) 2007(12.0.4518.10140) で取得しています。

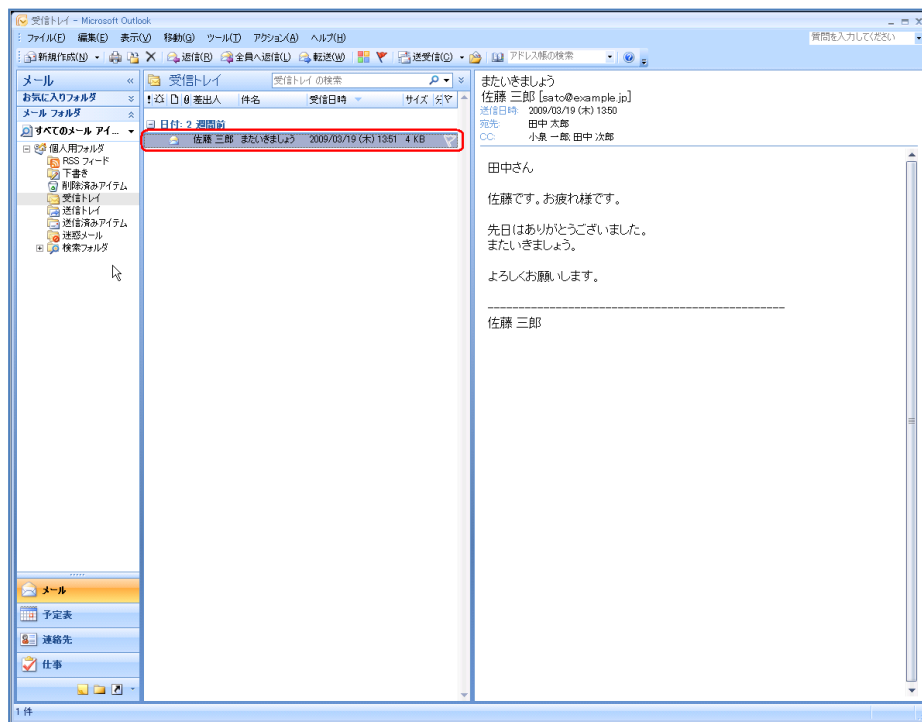
- 表示項目に「宛先」が追加される。



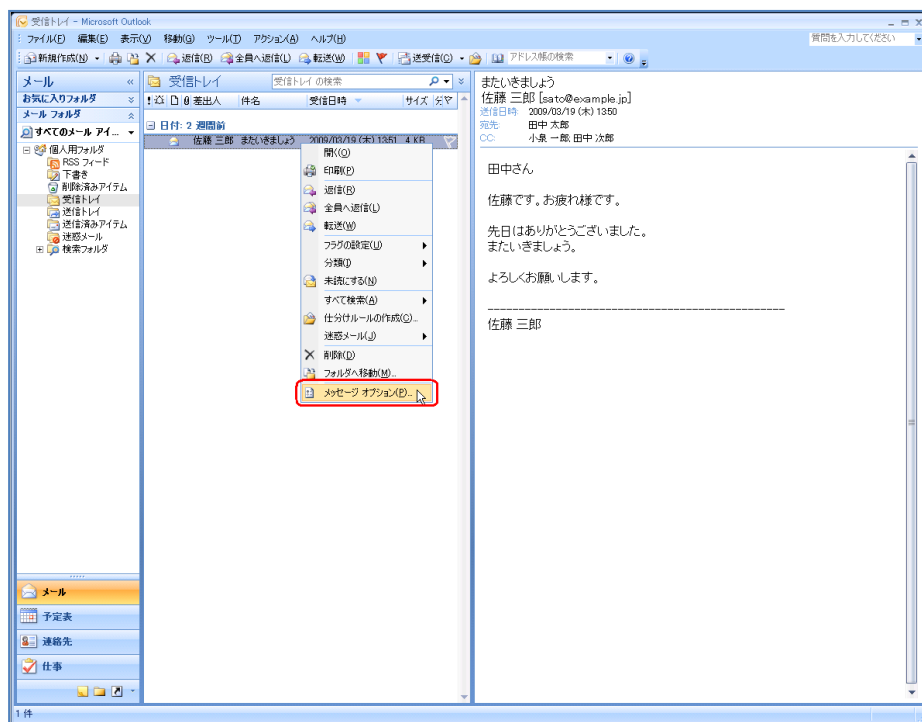
※この画像は Microsoft(R) Office Outlook(R) 2007(12.0.4518.10140) で取得しています。

メールヘッダ情報の確認方法

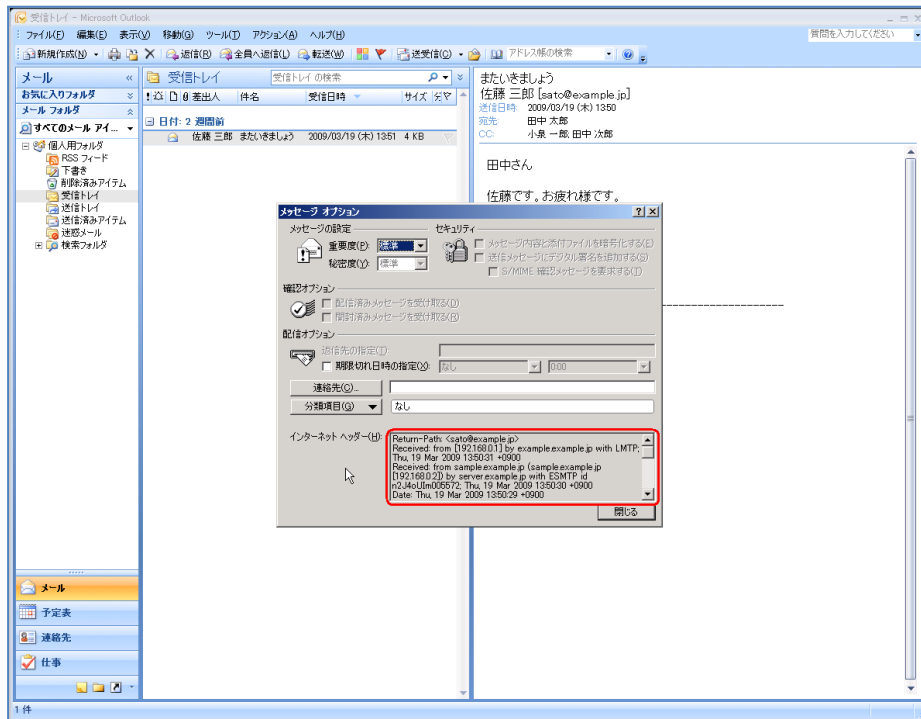
- メールを選択する。



- 右クリックし、「メッセージオプション」を選択する。



- 「メッセージオプション」 ウィンドウの「インターネットヘッダ」にヘッダ情報が表示される。

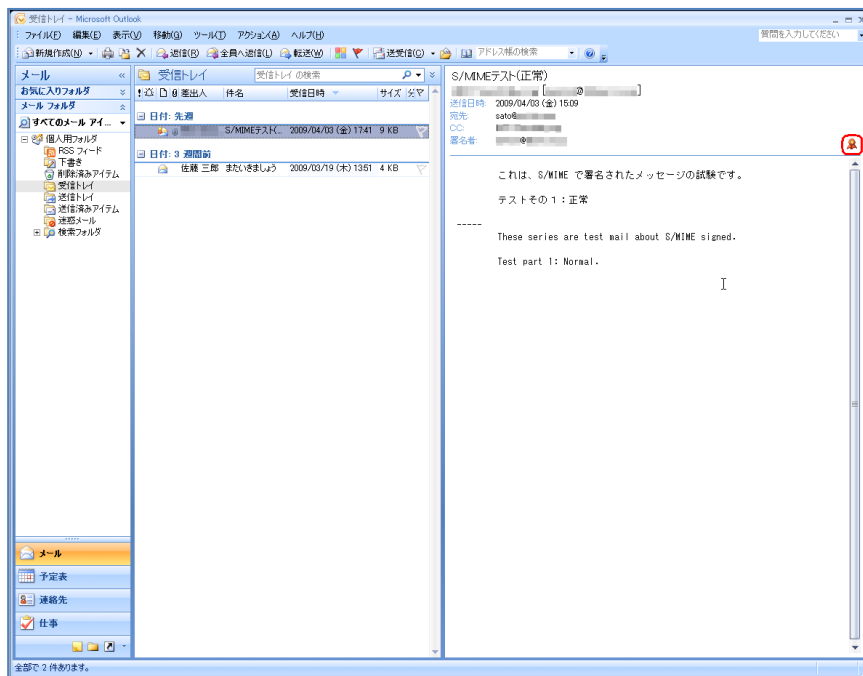


メールアドレスの表示形式の設定

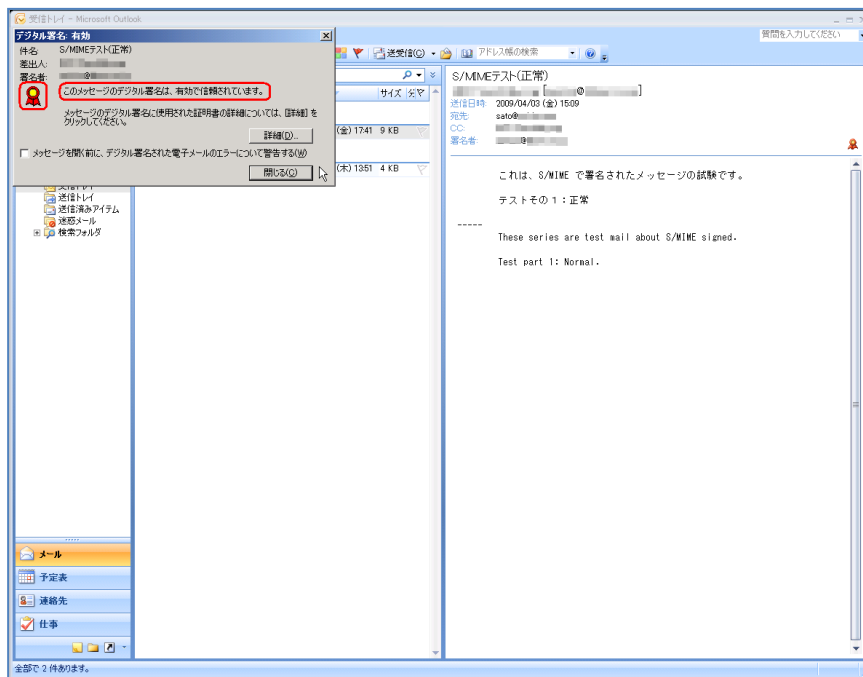
Microsoft Outlook 2007 は、標準で差出人の情報として「表示名」と「メールアドレス」の両方を表示します。特別な設定は必要ありません。

S/MIME による署名メールの表示例

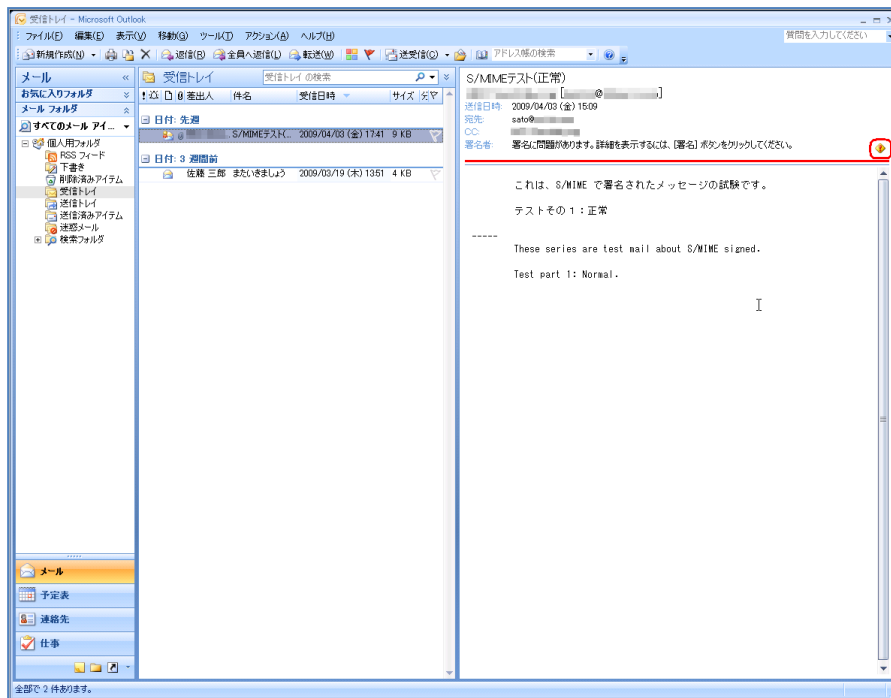
- S/MIME で署名されたメッセージが問題なく検証された場合
 1. メール本文は表示され、ウインドウの右上にアイコンが表示される。



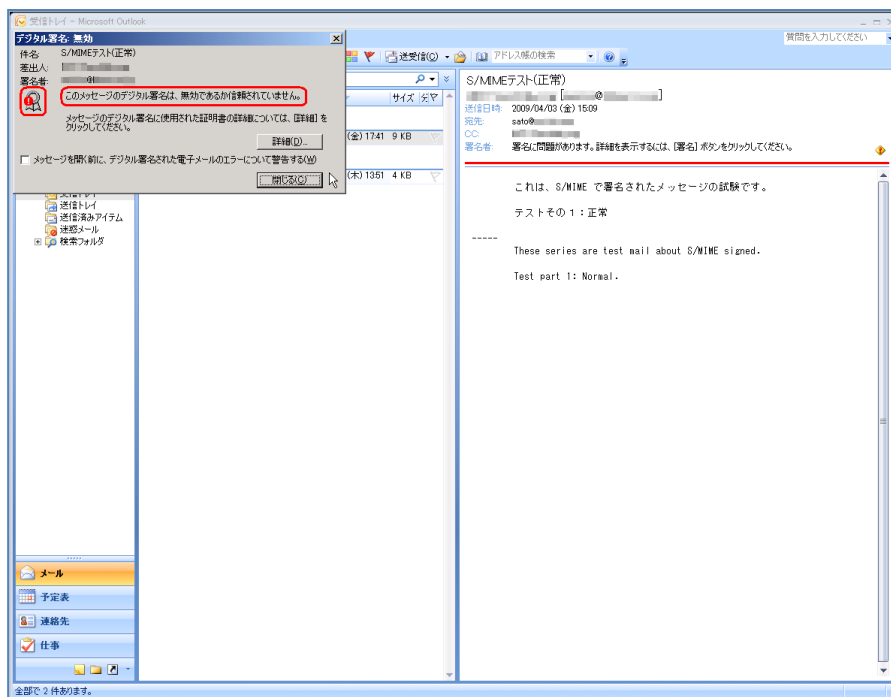
2. アイコンをクリックすると、「デジタル署名：有効」ウインドウが開く。ウインドウ内に「このメッセージのデジタル署名は、有効で信頼されています。」と表示される。



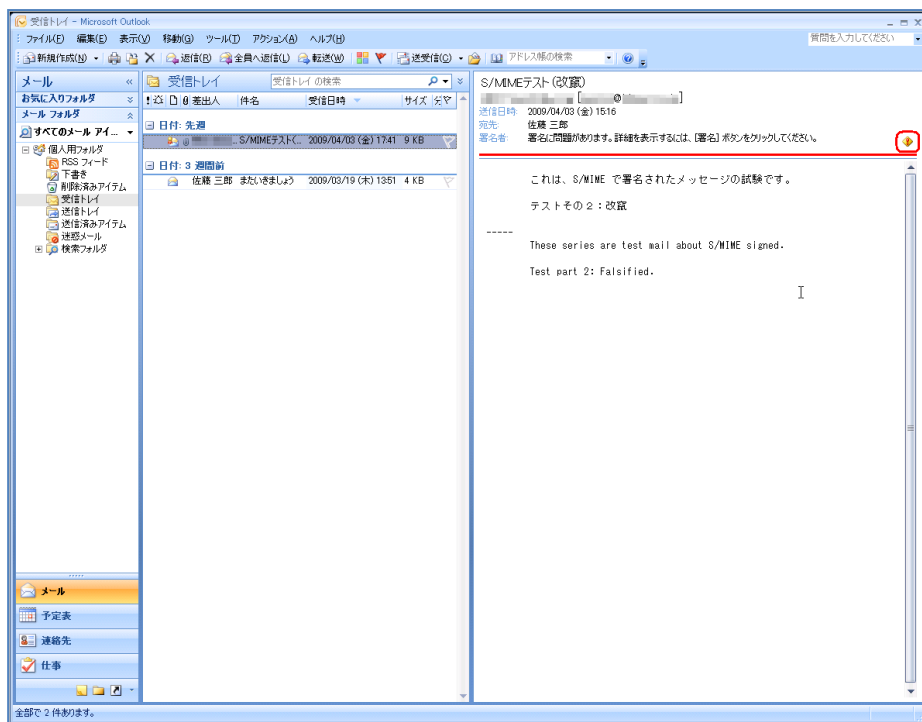
- S/MIME で署名されたメッセージの証明書が検証できない場合
 1. メール本文は表示され、メール本文上部に「赤い線」とアイコンが表示される。



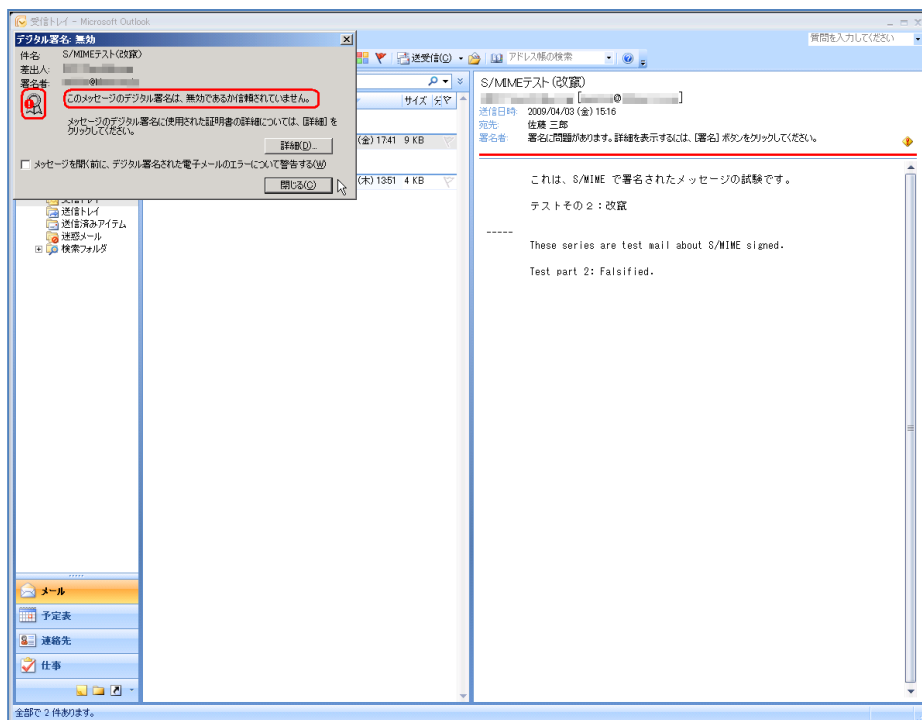
2. アイコンをクリックすると、「デジタル署名：無効」ウインドウが開く。ウインドウ内に「このメッセージのデジタル署名は、無効であるか信頼されていません。」と表示される。



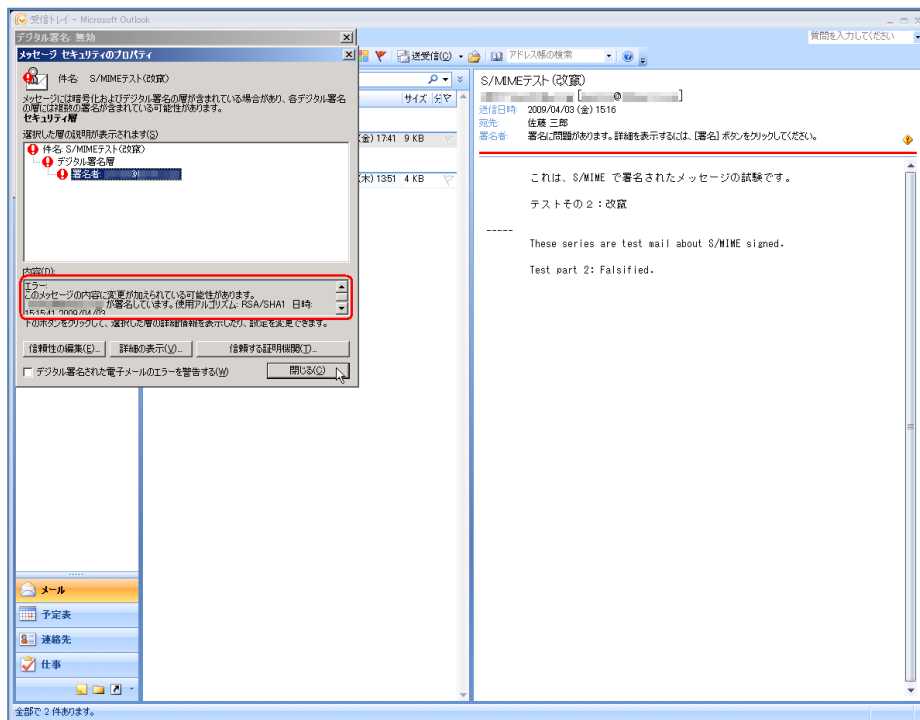
- S/MIME で署名されたメッセージが改ざんされている場合
 1. メール本文は表示され、メール本文上部に「赤い線」とアイコンが表示される。



2. アイコンをクリックすると、「デジタル署名：無効」ウインドウが開く。ウインドウ内に「このメッセージのデジタル署名は、無効であるか信頼されていません。」と表示される。



3. 詳細ボタンをクリックすると、「メッセージセキュリティのプロパティ」ウインドウが開く。
ウインドウ内の「内容」欄に、「メッセージの内容に変更が加えられている可能性があります。」と表示される。

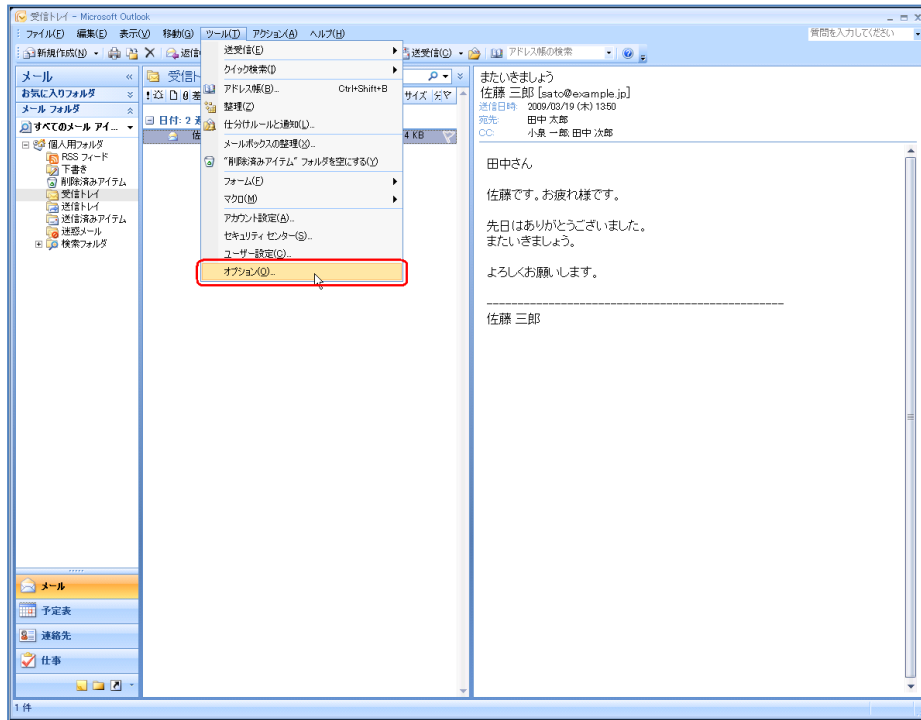


PGP 対応

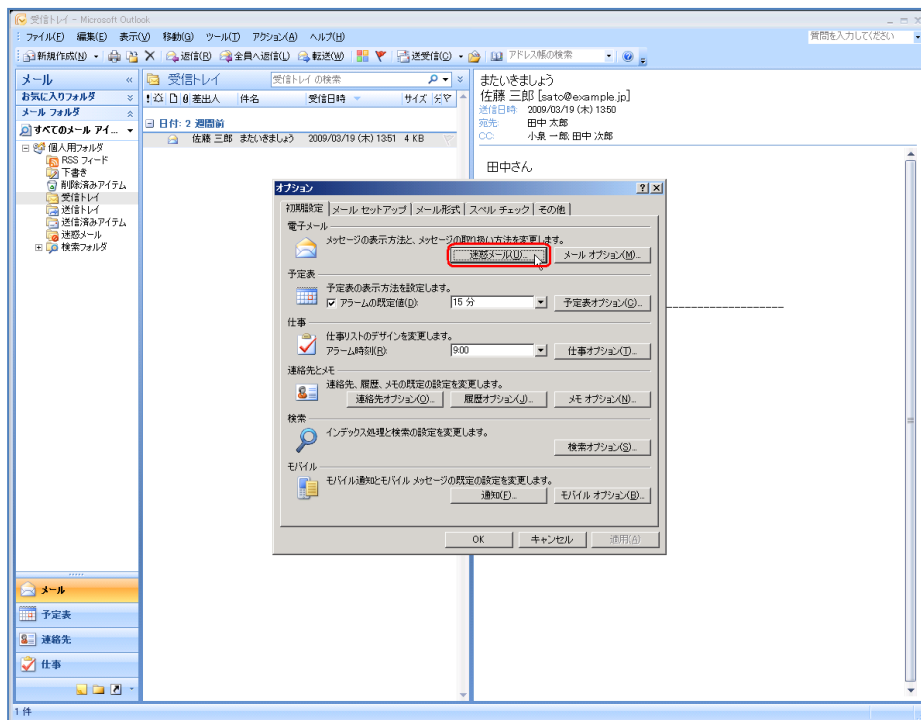
Microsoft Outlook 2007 は、標準で PGP をサポートしていません。

迷惑メールフィルタの設定

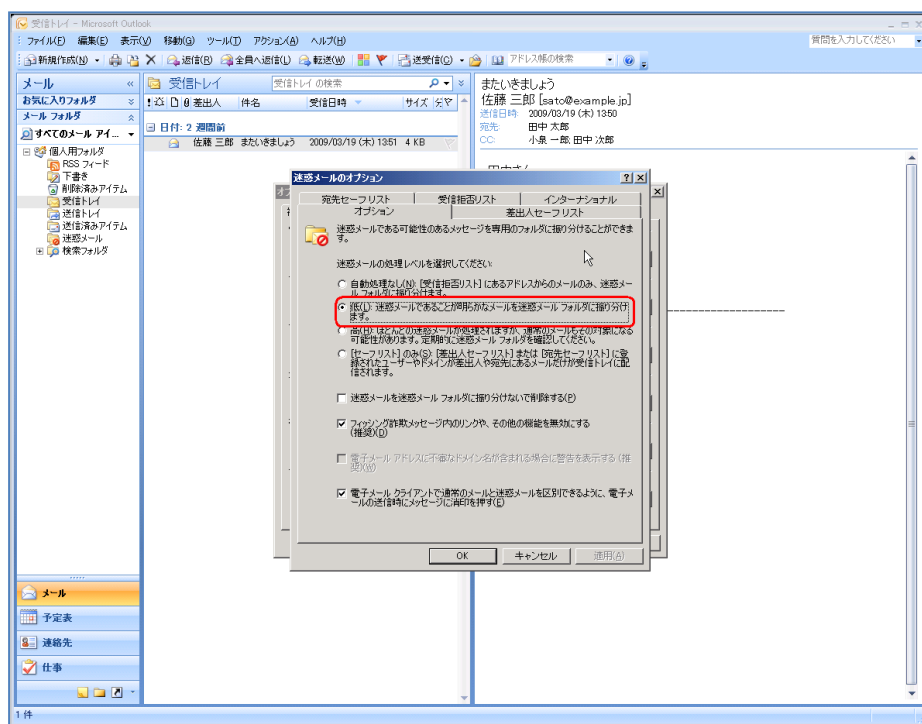
- メニューの「ツール」から「オプション」を選択する。



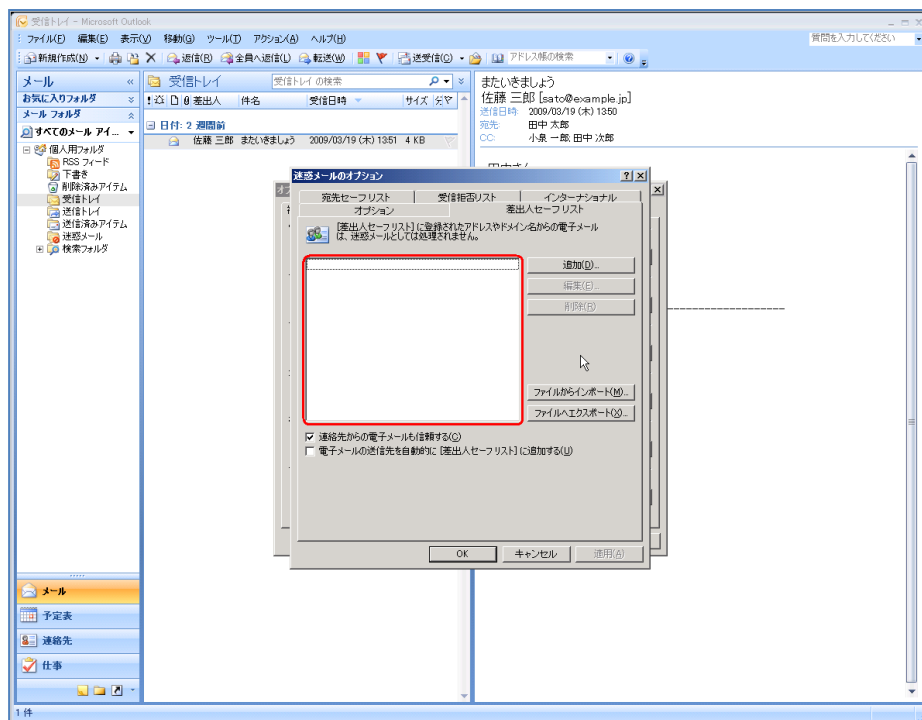
- 「オプション」ウインドウの「初期設定」タブを選択し、「迷惑メール」ボタンを押す。



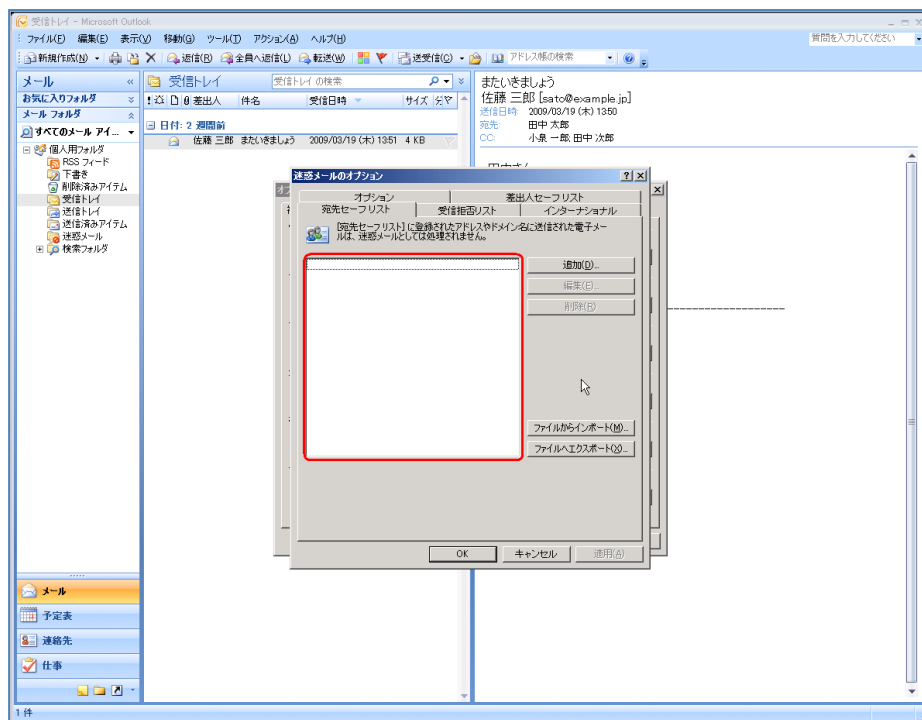
- 「迷惑メール」ウインドウの「オプション」タブを選択する。
必要に応じて、迷惑メールの処理レベルを選択してください。ここでは、「低：迷惑メールであることが明らかなメールを「迷惑メール」フォルダに振り分けます。」を選択。



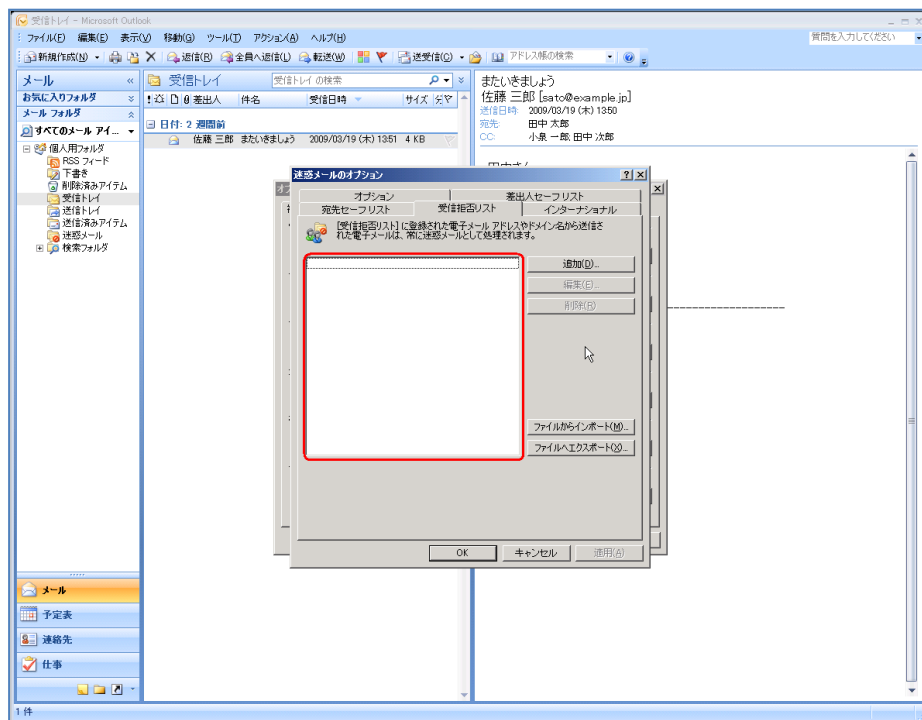
- 「差出人セーフリスト」タブを選択する。
必要に応じて、迷惑メール処理を行わない差出人メールアドレスを登録して下さい。



- 「宛先セーフリスト」タブを選択する。
必要に応じて、迷惑メール処理を行わない宛先メールアドレスを登録して下さい。

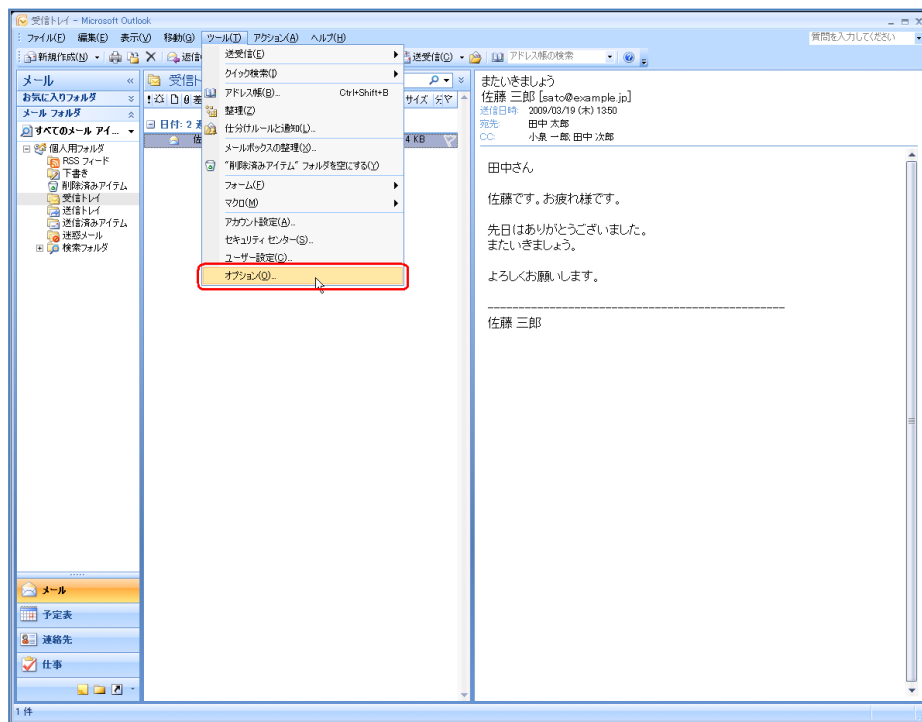


- 「受信拒否リスト」タブを選択する。
必要に応じて、迷惑メール処理を行うメールアドレスを登録して下さい。

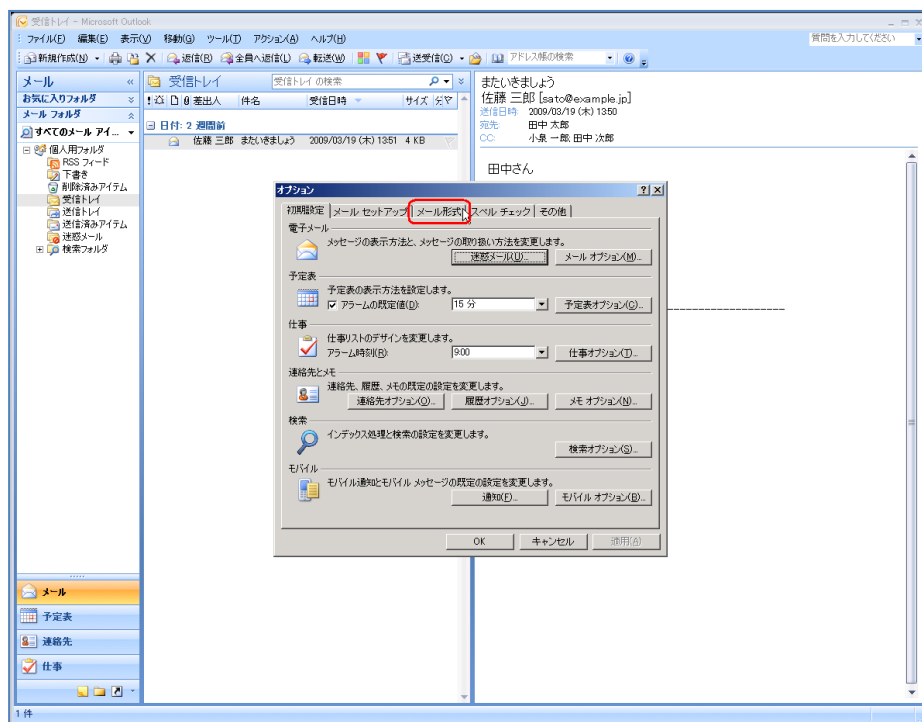


メール送信フォーマットに関する設定

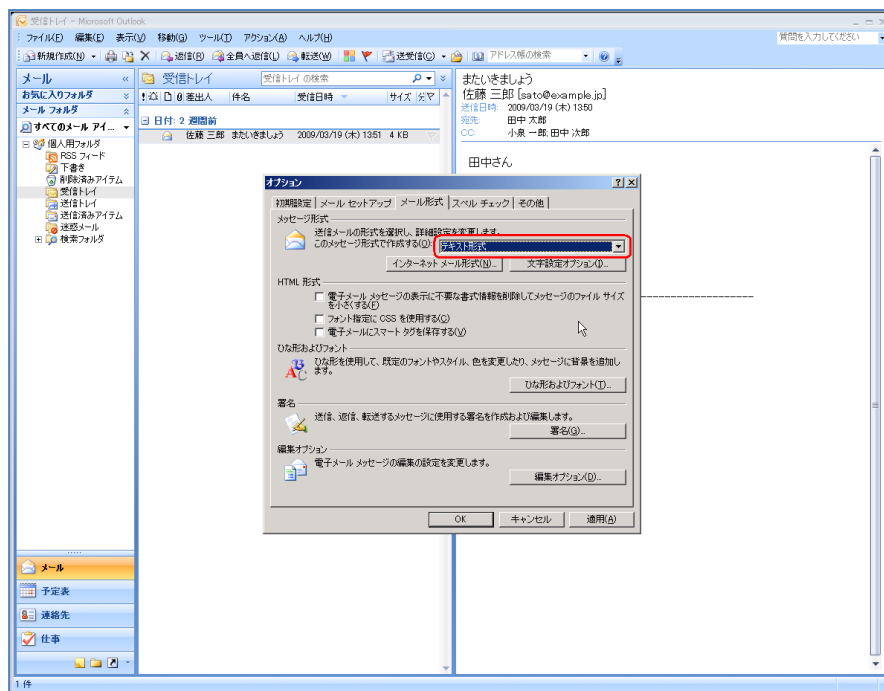
- メニューの「ツール」から「オプション」を選択する。



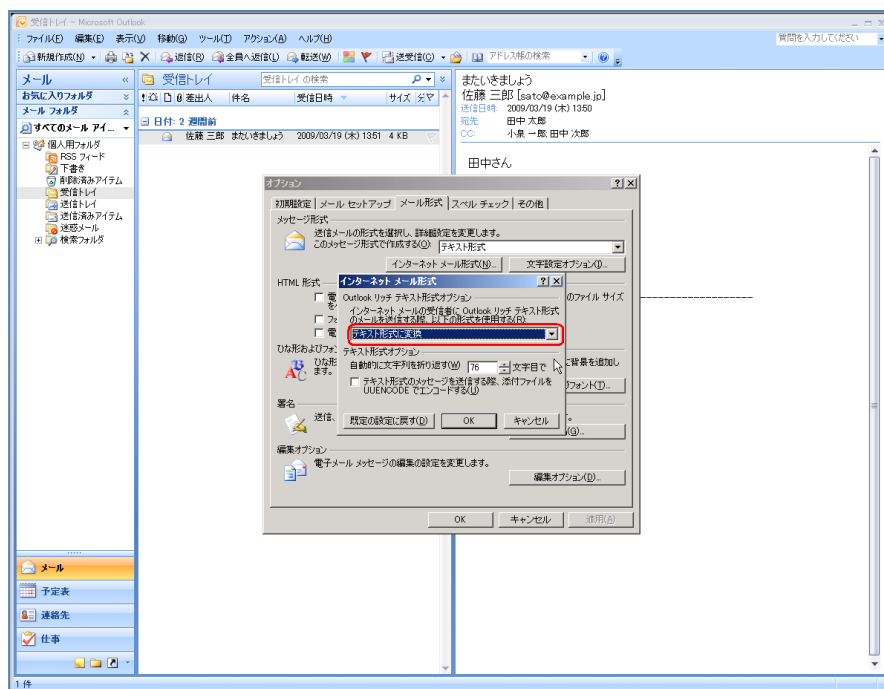
- 「オプション」ウインドウの「メール形式」タブを選択する。



- 「メッセージ形式」内の「このメッセージ形式で作成する」プルダウンメニューから、「テキスト形式」を選択する。

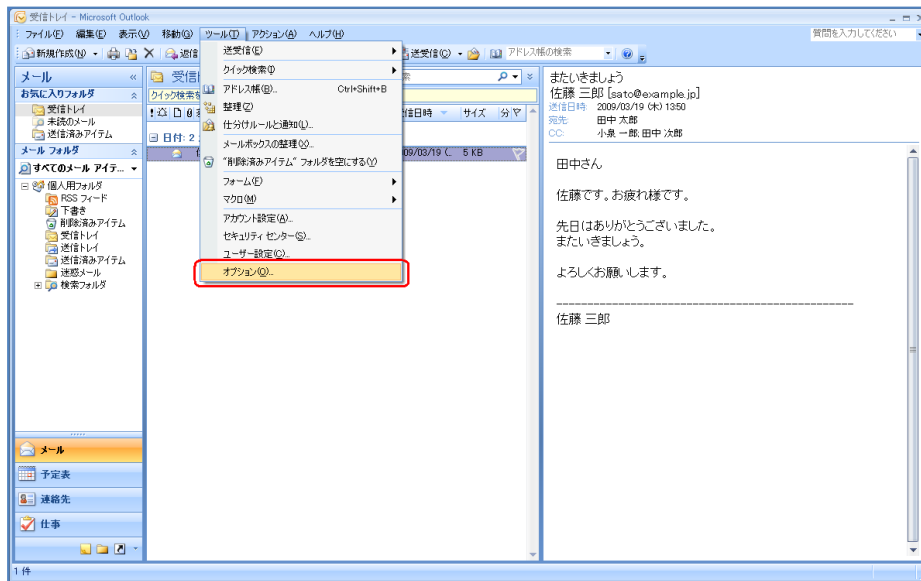


- 「インターネットメール形式」ボタンを押す。
「Outlook リッチテキスト形式オプション」内のプルダウンメニューから「テキスト形式に変換」を選択する。



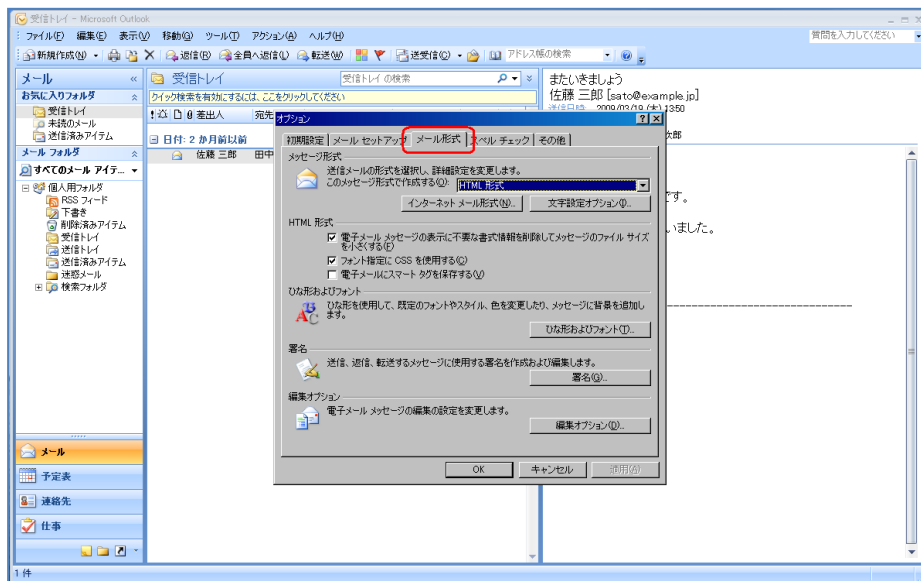
HTMLメールの表示に関する設定

- メニューの「ツール」から「オプション」を選択する。



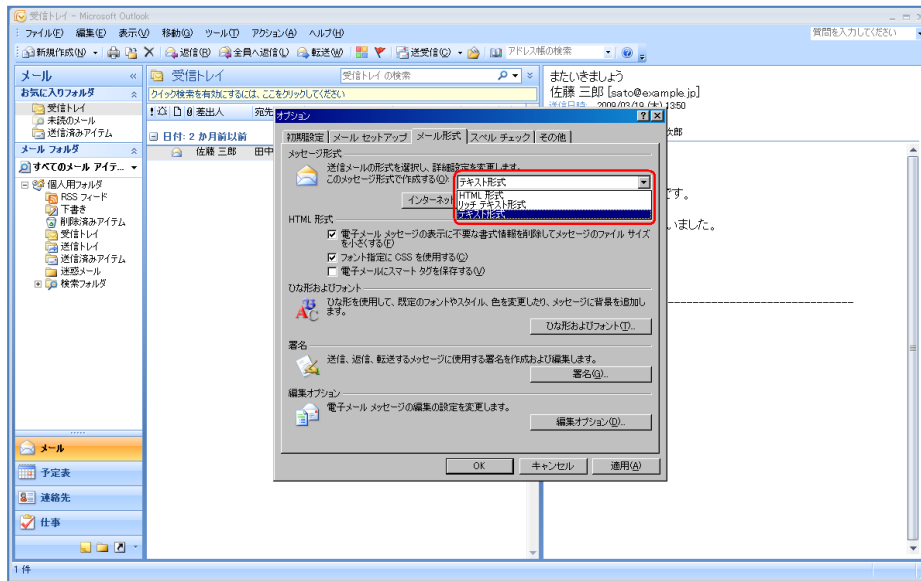
※この画像は Microsoft(R) Office Outlook(R) 2007(12.0.4518.10140) で取得しています。

- 「オプション」ウインドウの「メール形式」タブを選択する。



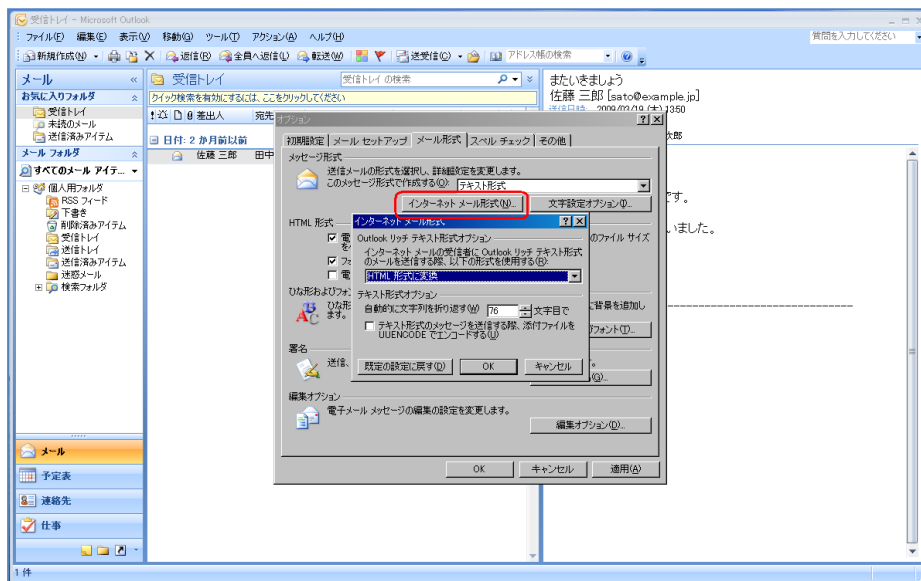
※この画像は Microsoft(R) Office Outlook(R) 2007(12.0.4518.10140) で取得しています。

- 「このメッセージ形式で作成する」を「テキスト形式」に変更する。



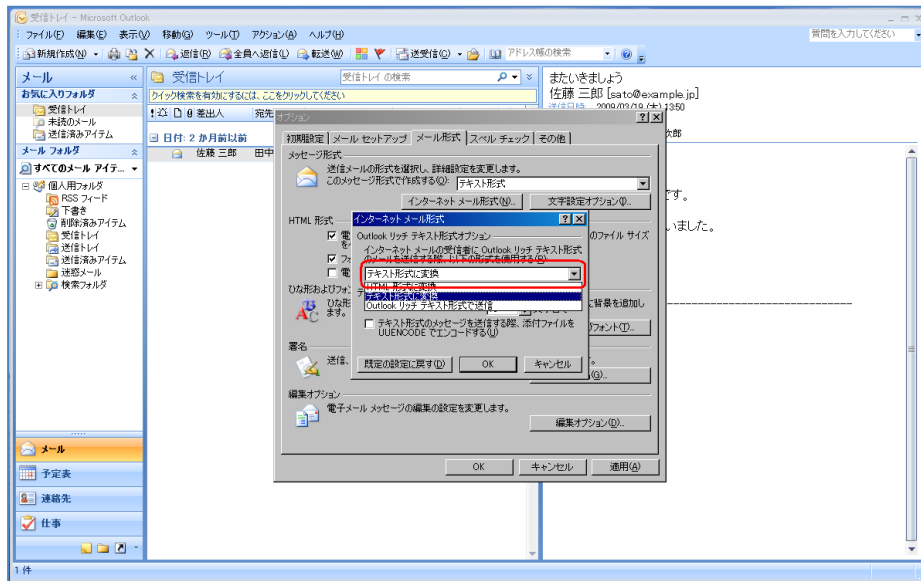
※この画像は Microsoft(R) Office Outlook(R) 2007(12.0.4518.10140) で取得しています。

- 「インターネットメール形式」ボタンを押し、「インターネットメール形式」ウインドウを開く。



※この画像は Microsoft(R) Office Outlook(R) 2007(12.0.4518.10140) で取得しています。

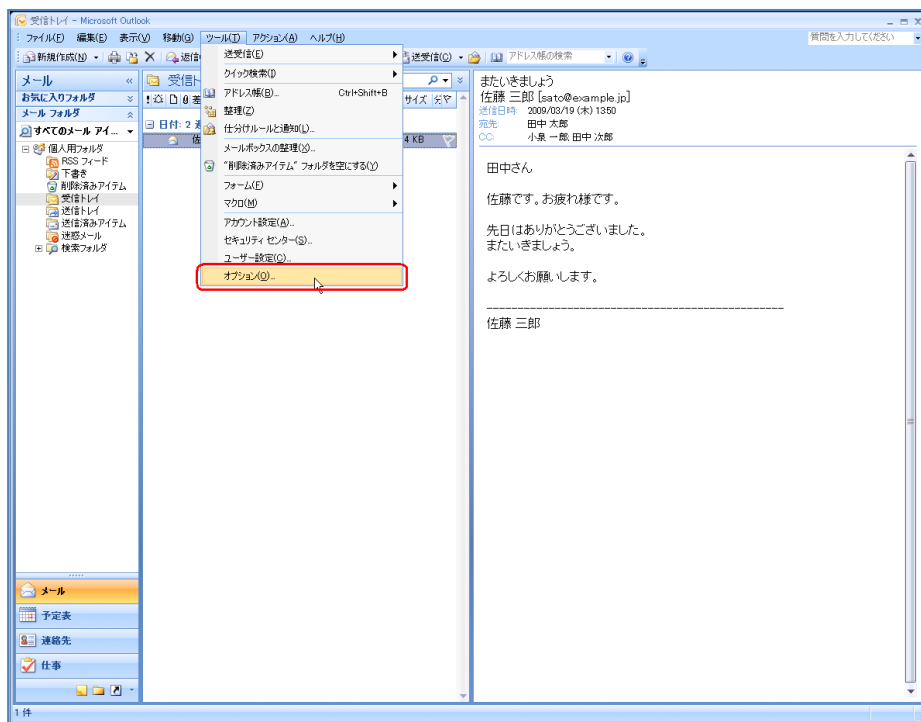
- 「インターネットメール形式」 ウィンドウ内を「テキスト形式に変換」に変更する。



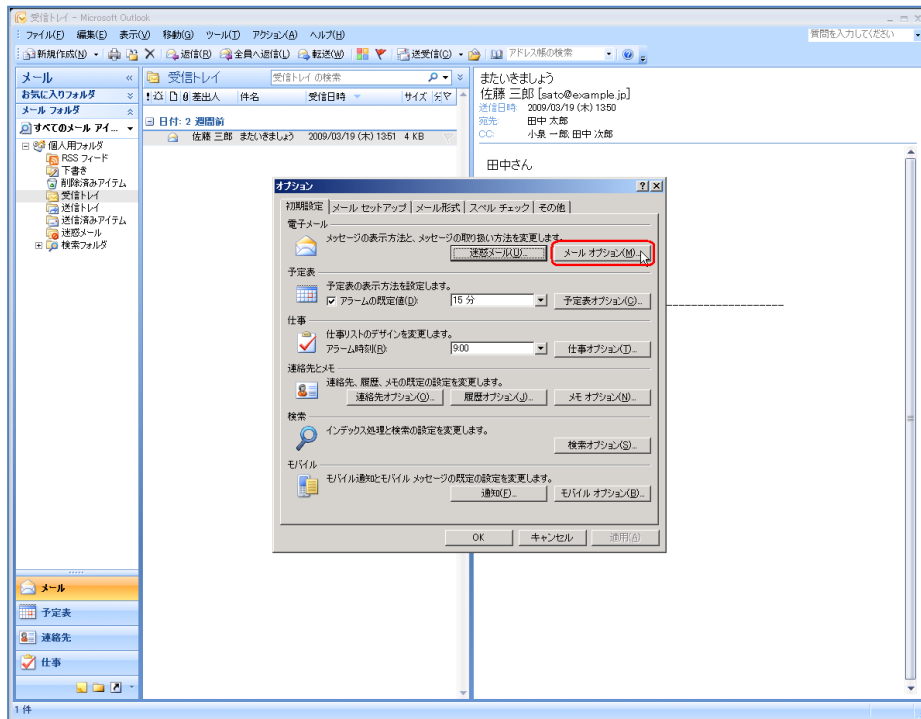
※この画像は Microsoft(R) Office Outlook(R) 2007(12.0.4518.10140) で取得しています。

開封確認機能に関する設定

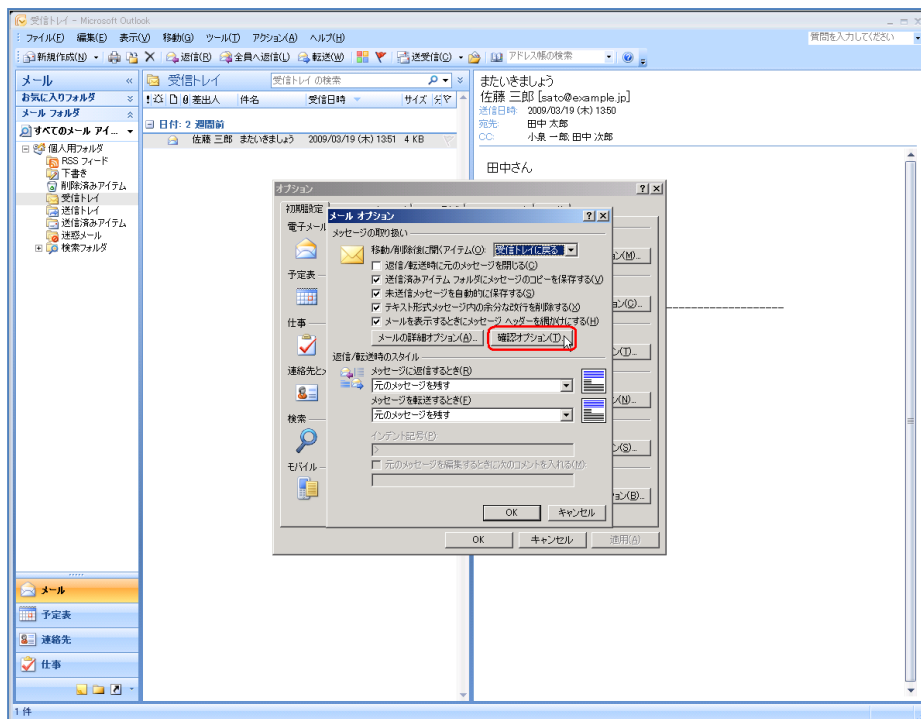
- メニューの「ツール」から「オプション」を選択する。



- 「オプション」 ウィンドウの「初期設定」タブを選択し、「メールオプション」ボタンを押す。



- 「メールオプション」 ウィンドウの「確認オプション」ボタンを押す。



- 「開封済みメッセージを送信しない」にチェックする。

